

DAIHATSU

ダイハツディーゼル株式会社

証券コード 6023

第62回 定時株主総会

招集ご通知

日時

2022年6月29日 (水曜日)
午前10時

場所

大阪市北区大淀中一丁目1番30号
梅田スカイビルタワーウエスト22階
会議室 (末尾の株主総会会場ご案内略図をご参照ください。)

議決権行使期限

2022年6月28日 (火曜日)
午後5時30分まで

目次

| | |
|---------------------|---|
| 第62回定時株主総会 招集ご通知 …… | 1 |
| 株主総会参考書類 …… | 3 |

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役7名選任の件
- 第4号議案 監査役3名選任の件

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面により事前に議決権を行使していただき、株主総会当日のご来場をできる限りお控えいただけますようお願い申し上げます。
・株主総会にご来場の株主様へお土産をご用意しておりません。

株主各位

証券コード 6023
2022年6月14日

大阪市北区大淀中一丁目1番30号
ダイハツディーゼル株式会社
取締役社長 堀田佳伸

第62回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第62回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日のご出席に代えて、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2022年6月28日(火曜日)午後5時30分までに到着するよう、折返しご送付くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2022年6月29日(水曜日) 午前10時
2. 場 所 大阪市北区大淀中一丁目1番30号
梅田スカイビルタワーウエスト22階 会議室 (末尾の株主総会会場ご案内略図をご参照ください。)
3. 目的事項
報告事項
 1. 第62期(2021年4月1日から2022年3月31日まで) 事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第62期(2021年4月1日から2022年3月31日まで) 計算書類の内容報告の件

報告事項の取り扱いについては、2頁の「第62回定時株主総会継続会の開催について」をご高覧ください。

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 取締役7名選任の件
- 第4号議案 監査役3名選任の件

以上

◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎株主総会参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<http://www.dhtd.co.jp/>) に掲載いたしますのでご了承ください。

第62回定時株主総会継続会の開催について

当社は、2022年6月2日に適時開示いたしました「第62回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」に記載しましたとおり、新型コロナウイルスの感染拡大による上海地区のロックダウン措置等の影響により、当社の在中国連結子会社の監査業務が滞り、当社の連結決算手続きに遅れが生じました。

このため、当社は2022年6月29日開催の第62回定時株主総会（以下「本総会」といいます。）の招集ご通知に添付すべき、第62期の事業報告、連結計算書類、計算書類、会計監査人の監査報告、監査役会の監査報告をご提供できない状況となっております。

つきましては、当社は本総会の招集ご通知に添付すべき、報告事項「1. 第62期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件」および「2. 第62期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）計算書類の内容報告の件」に関しましては、別途本総会の継続会（以下「本継続会」といいます。）を開催し、本継続会で第62期決算報告をご報告するとともに、本継続会の日時および場所の決定を議長にご一任願うこと（以下「本提案」といいます。）に関しまして、本総会において株主の皆様にお諮りする予定であります。

本総会において本提案をご承認いただきましたら、当社は本継続会の開催ご通知を株主の皆様へ別途ご送付し、本継続会を開催させていただく所存であります。

また、第62期の提供書面は、本継続会の開催ご通知に添付し、株主の皆様にご提供いたしません。

なお、本継続会は本総会の一部となりますので、本継続会にご出席いただける株主様は、本総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

株主の皆様には、多大なご迷惑、ご心配をおかけいたしますこと心よりお詫び申し上げます。

以 上

株 主 総 会 参 考 書 類

議案および参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

当期の剰余金の処分につきましては、当期の業績、経営環境等を勘案し、また内部留保にも意を用い、次のとおりといたしたいと存じます。

1. 期末配当に関する事項
 - (1) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額
当社普通株式1株につき金15円
総額476,349,975円
 - (2) 剰余金の配当が効力を生じる日
2022年6月30日
2. 剰余金の処分にに関する事項
 - (1) 増加する剰余金の項目およびその額
別途積立金 1,500,000,000円
 - (2) 減少する剰余金の項目およびその額
繰越利益剰余金 1,500,000,000円

第2号議案 定款一部変更の件

1. 変更の理由

「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されますので、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、次のとおり当社定款を変更するものであります。

- (1) 変更案第14条第1項は、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとる旨を定めるものであります。
- (2) 変更案第14条第2項は、書面交付請求をした株主に交付する書面に記載する事項の範囲を限定するための規定を設けるものであります。
- (3) 株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供の規定(現行定款第14条)は不要となるため、これを削除するものであります。
- (4) 上記の新設・削除に伴い、効力発生日等に関する附則を設けるものであります。なお、本附則は期日経過後に削除するものいたします。

2. 変更の内容
変更の内容は次のとおりであります。

(下線は、変更部分を示します。)

| 現 行 定 款 | 変 更 案 |
|--|---|
| <p style="text-align: center;">第3章 株 主 総 会 (株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供)</p> <p>第14条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類、事業報告、計算書類および連結計算書類に記載または表示をすべき事項に係る情報を、法務省令に定めるところに従いインターネットを利用する方法で開示することにより、株主に対して提供したものとみなすことができる。</p> <p style="text-align: center;">< 新 設 ></p> <p style="text-align: center;">< 新 設 ></p> | <p style="text-align: center;">第3章 株 主 総 会</p> <p style="text-align: center;">< 削 除 ></p> <p>(電子提供措置等)</p> <p>第14条 当社は、株主総会の招集に際し、株主総会参考書類等の内容である情報について、<u>電子提供措置をとるものとする。</u></p> <p>2 当社は、電子提供措置をとる事項のうち法務省令で定めるものの全部または一部について、議決権の基準日までに書面交付請求した株主に対して交付する書面に記載しないことができる。</p> <p>(附則)</p> <p>1. 定款第14条の変更は、会社法の一部を改正する法律（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定の施行の日である2022年9月1日から効力を生ずるものとする。</p> <p>2. 前項の規定にかかわらず、2023年2月末までの日を株主総会の日とする株主総会については、定款第14条（株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供）はなお効力を有する。</p> <p>3. 本附則は、2023年3月1日または前項の株主総会の日から3か月を経過した日のいずれか遅い日後にこれを削除する。</p> |

第3号議案 取締役7名選任の件

現任取締役全員（10名）は、本総会の休会の時（2022年6月29日の審議終了時）をもって任期満了により退任いたします。つきましては、意思決定の迅速化のため、取締役3名を減員し、取締役7名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

なお、取締役候補者の就任の時期は、本総会の休会の時（2022年6月29日の審議終了時）となります。

| 候補者番号 | 氏名 | 現在の当社における地位および担当 | 取締役会出席回数 |
|-------|---|--|----------------|
| 1 | 再任 きのした しげき 木 下 茂 樹 | 代表取締役 取締役会長 | 14回/14回 (100%) |
| 2 | 再任 ほつた よしのぶ 堀 田 佳 伸 | 代表取締役 取締役社長 | 14回/14回 (100%) |
| 3 | 再任 みずしな たかし 水 科 隆 志 | 取締役常務執行役員 東京支社長 管理統括本部、経営企画室、ICT推進室、監査室 担当 | 13回/14回 (93%) |
| 4 | 再任 さなが としき 佐 長 利 記 | 取締役常務執行役員 営業統括本部、技術提携推進部 担当 | 14回/14回 (100%) |
| 5 | 再任 社外 独立 つだ たもん 津 田 多 間 | 取締役 | 14回/14回 (100%) |
| 6 | 再任 社外 独立 こまつ かずお 小 松 一 雄 | 取締役 | 14回/14回 (100%) |
| 7 | 再任 社外 独立 あめの ひろこ 餡 野 仁 子 | 取締役 | 13回/14回 (93%) |

再任 再任取締役候補者 社外 社外取締役候補者 独立 証券取引所届出独立役員

| 候補者番号 | 氏名 (生年月日) | 当社における 地位および担当 | 略歴および重要な兼職の状況 | 所有する 当社株式の数 |
|---|---|--|--|----------------|
| 1 | <p>再任</p> <p>きのした しげき 木下茂樹 (1954年10月28日生)</p> | 取締役会長 (代表取締役) | <p>1977年 4月 当社入社 2012年 6月 当社取締役 2013年 6月 当社常務取締役 2014年 6月 当社専務取締役 2016年 6月 当社取締役社長 2020年 6月 当社取締役会長 (現職) (重要な兼職の状況) (一社)日本船用工業会 会長</p> | 70,300株 |
| <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>技術・研究開発分野を始め、当事業全般に関する幅広い経験と知識を有しているとともに、当社の代表取締役会長として当社グループの経営を担っており、優れたリーダーシップを発揮し、グループ全体を牽引してきた実績と幅広い経験に基づく高い見識を有している点を踏まえ、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p> | | | | |
| 2 | <p>再任</p> <p>ほった よしのぶ 堀田佳伸 (1966年 1月30日生)</p> | 取締役社長 (代表取締役) | <p>1988年 4月 当社入社 2017年 6月 当社取締役 2018年 6月 当社取締役常務執行役員 2019年 6月 当社取締役副社長 2020年 6月 当社取締役社長 (現職) (重要な兼職の状況) ダイハツディーゼル梅田シティ(株) 代表取締役社長</p> | 73,500株 |
| <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>製造・品質管理分野を始め、当事業に関する豊富な経験と知識を有しているとともに、当社の代表取締役社長としてグループ経営における事業成長と経営基盤・ガバナンスの強化など、優れた経営執行力とリーダーシップを発揮しております。それらの実績と豊富な経験に基づく高い見識を有している点を踏まえ、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p> | | | | |
| 3 | <p>再任</p> <p>みずしな たかし 水科隆志 (1970年 4月13日生)</p> | <p>取締役 常務執行役員 [担当] 東京支社長 管理統括本部、経営企画室、ICT推進室、 監査室 担当</p> | <p>1994年 4月 当社入社 2019年 6月 当社取締役常務執行役員 (現職)</p> | 31,600株 |
| <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>管理部門を始めとした、当事業に関する豊富な経験と知識を有しているとともに、当社の取締役として多角的な視点からグループ全体のガバナンス体制構築を図り、各本部・各社の機能強化を図った実績と豊富な経験に基づく高い見識を有している点を踏まえ、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。</p> | | | | |

| 候補者番号 | 氏名 (生年月日) | 当社における 地位および担当 | 略歴および重要な兼職の状況 | 所有する 当社株式の数 |
|---|--|--|--|----------------|
| 4 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</div> さ なが とし き 佐長利記 (1970年1月22日生) | 取締役 常務執行役員 [担当] 営業統括本部、技術提 携推進部 担当 | 1993年4月 当社入社 2020年6月 当社取締役常務執行役員(現職) | 23,900株 |
| 【取締役候補者とした理由】 営業部門を始めとした、当社事業に関する豊富な経験と知識を有しているとともに、当社の取締役として高い統率力を発揮し、豊富なマネジメント経験から主力事業の業容拡大を図り、多岐の事業拡大に貢献した実績と豊富な経験に基づく高い見識を有している点を踏まえ、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。 | | | | |
| 5 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">社外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">独立</div> つ だ た もん 津田多聞 (1952年12月19日生) | 取締役 | 1975年4月 (株)住友銀行(現(株)三井住友銀行) 入行 1981年10月 アーサーアンダーセン会計事務所入所 1985年3月 公認会計士登録 2000年11月 監査法人 太田昭和センチュリー(現 EY新日本有限責任監査法人) 代表社員 2012年7月 津田公認会計士事務所代表(現職) 2014年6月 新田ゼラチン(株) 社外監査役(現職) 2015年6月 (株)テクノアソシエ 社外取締役(現職) 2015年6月 当社社外取締役(現職) (重要な兼職の状況) 津田公認会計士事務所 代表 | 0株 |
| 【社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要】 公認会計士としての専門的な知識・経験等を当社の経営にいかしていただきたいため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は公認会計士としての専門的な知見をいかし、主に財務の観点から経営全般の監督機能の強化に尽力いただくことを期待しております。また、同氏が職務を適切に遂行することができるものと判断した理由は、他の会社においても社外取締役ならびに社外監査役として会社経営に関与されており、公認会計士としての専門的見地から経営に関する高い見識を有しておられることなどを総合的に勘案したためであります。 | | | | |

| 候補者番号 | 氏名 (生年月日) | 当社における 地位および担当 | 略歴および重要な兼職の状況 | 所有する 当社株式の数 |
|--|---|-------------------|---|----------------|
| 6 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 5px;">社外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 5px;">独立</div> こまつ かずお 小松 一雄 (1949年11月29日生) | 取締役 | 1975年4月 神戸地方裁判所判事補 2007年7月 長崎家庭裁判所長 2009年3月 大阪高等裁判所判事部総括 2015年4月 大阪地方・簡易裁判所民事調停委員(現職) 2015年8月 弁護士登録 北浜法律事務所入所(現職) 2016年6月 当社社外取締役(現職) | 0株 |
| <p>【社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要】</p> <p>判事および弁護士としての専門的な知識・経験等を当社の経営にいかしていただきたいため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は弁護士としての専門的な知見をいかし、主に法的な観点から経営全般の監督機能の強化に尽力いただくことを期待しております。また、同氏が職務を適切に遂行することができるものと判断した理由は、弁護士としての専門的見地から企業法務に関する高い見識を有しておられることなどを総合的に勘案したためであります。</p> | | | | |
| 7 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 5px;">社外</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 5px;">独立</div> あめの ひろこ 餡野 仁子 (1971年8月10日生) | 取締役 | 2004年4月 西南学院大学商学部専任講師 2005年4月 西南学院大学商学部助教授 2007年4月 関西大学商学部准教授 2011年6月 センコー(株)(現センコーグループホールディングス(株)) 社外取締役(現職) 2012年4月 関西大学商学部教授(現職) 2020年6月 当社社外取締役(現職) 2020年12月 吹田市教育委員会 教育委員 (現職) | 0株 |
| <p>【社外取締役候補者とした理由および期待される役割の概要】</p> <p>大学教授として高い見識と社会・経済に豊富な経験を有しており、当社の経営にいかしていただきたいため、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。選任後は主に高度な知見や学術面から引き続き経営全般の監督機能の強化に尽力いただくことを期待しております。また、同氏が職務を適切に遂行することができるものと判断した理由は、他の会社においても社外取締役として会社経営に関与されており、職務を適切に遂行することができ、経営に資するところが大きいことなどを総合的に勘案したためであります。</p> | | | | |

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
 2. 津田多聞氏、小松一雄氏および餡野仁子氏は社外取締役候補者であります。
 なお、津田多聞氏、小松一雄氏および餡野仁子氏は東京証券取引所の定める独立役員であり、各氏の再任が承認された場合、引き続き独立役員となる予定であります。
 3. 津田多聞氏の当社社外取締役就任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって7年となります。
 4. 津田多聞氏は、2022年6月28日付で新田ゼラチン(株)の社外監査役を退任予定であります。
 5. 小松一雄氏の当社社外取締役就任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって6年となります。
 6. 餡野仁子氏の当社社外取締役就任期間は、本定時株主総会の終結の時をもって2年となります。

7. 責任限定契約の内容の概要について
当社は、津田多聞氏、小松一雄氏および鮎野仁子氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任限度額は、会社法第425条第1項に規定する最低責任限度額であります。各氏の再任が承認された場合、当社は各氏との間の責任限定契約を継続する予定であります。
- なお、その契約内容の概要は次のとおりであります。
- ・社外取締役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、会社法第425条第1項の最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、当該社外取締役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
8. 役員等賠償責任保険契約の内容の概要について
当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、故意または重過失に起因して生じた当該損害は填補されない等の免責事由があります。
- 各候補者が選任された場合、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。すべての被保険者について、その保険料を全額当社が負担しております。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。

第4号議案 監査役3名選任の件

監査役 正田敦己氏、別所則英氏および森本国浩氏は、本総会の休会の時（2022年6月29日の審議終了時）をもって任期満了により退任いたしますので、監査役3名の選任をお願いいたします。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

また、監査役候補者の就任の時期は、本総会の休会の時（2022年6月29日の審議終了時）となります。

| 候補者番号 | 氏名 (生年月日) | 当社における 地位 | 略歴および重要な兼職の状況 | 所有する 当社株式の数 |
|-------|--|--------------|---|----------------|
| 1 | <p>再任</p> <p>まさ だ あつ み 正田 敦己 (1963年4月1日生)</p> | 監査役 | <p>1985年4月 (株)太陽神戸銀行(現株三井住友銀行) 入行</p> <p>2006年7月 当社入社</p> <p>2018年6月 当社監査役(現職)</p> | 7,000株 |
| | <p>【監査役候補者とした理由】</p> <p>金融機関における豊富な経験と幅広い見識を有しており、現在、当社監査役として当社グループにおける監査体制の充実に寄与していることから、監査役としての職責を適切に遂行できるものと判断し、引き続き監査役として選任をお願いするものであります。</p> | | | |
| 2 | <p>再任 社外</p> <p>べつ しょ のり ひで 別所 則英 (1958年7月20日生)</p> | 監査役 | <p>1981年4月 ダイハツ工業(株)入社</p> <p>2014年4月 同社執行役員</p> <p>2015年6月 同社上級執行役員</p> <p>2017年6月 同社常勤監査役(現職)</p> <p>2017年6月 当社監査役(現職)</p> | 0株 |
| | <p>【社外監査役候補者とした理由】</p> <p>ダイハツ工業株式会社の監査役として培った幅広い見識と過去の豊富な経験を有しており、現在、当社社外監査役として取締役の職務の執行に関する監査やチェック機能を十分に発揮するなど適切な役割を果たして頂いていることから、引き続き社外監査役として選任をお願いするものであります。</p> | | | |
| 3 | <p>再任 社外</p> <p>もり もと くに ひろ 森本 国浩 (1965年7月5日生)</p> | 監査役 | <p>1988年4月 ダイハツ工業(株)入社</p> <p>2017年4月 同社執行役員 CS本部担当</p> <p>2019年1月 同社幹部職 海外事業本部長、カスタマーサービス本部長</p> <p>2021年1月 同社幹部職 カスタマーサービス本部長</p> <p>2021年6月 当社監査役(現職)</p> <p>2022年1月 ダイハツ工業(株)幹部職 営業CS本部統括部長(現職)</p> | 0株 |
| | <p>【社外監査役候補者とした理由】</p> <p>ダイハツ工業株式会社の要職を歴任して培ってこられた経験をいかし、現在、当社社外監査役として取締役の職務の執行に関する監査やチェック機能を十分に発揮するなど適切な役割を果たして頂いていることから、引き続き社外監査役として選任をお願いするものであります。</p> | | | |

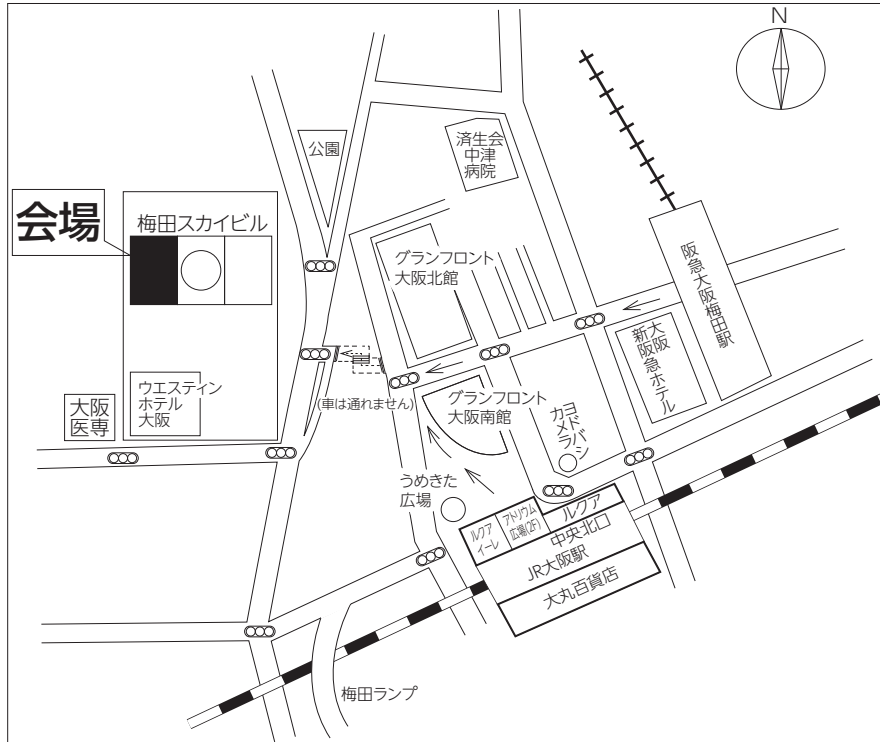
- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 別所則英氏および森本国浩氏は社外監査役候補者であります。
3. 責任限定契約の内容の概要について
候補者別所則英氏および森本国浩氏が選任された場合、当社定款の規定に基づき、当社は両氏との間で、会社法第427条第1項の規定により、同法第423条第1項の賠償責任を限定する責任限定契約を締結する予定であります。ただし、当該契約に基づく賠償責任の限度額は、法令に定める最低限度額であります。
- ・社外監査役が任務を怠ったことによって当社に損害賠償責任を負う場合は、会社法第425条第1項の最低責任限度額を限度として、その責任を負う。
 - ・上記の責任限定が認められるのは、当該社外監査役が責任の原因となった職務の遂行について善意かつ重大な過失がないときに限るものとする。
4. 役員等賠償責任保険契約の内容の概要について
当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、故意または重過失に起因して生じた当該損害は填補されない等の免責事由があります。
- 各候補者が選任された場合、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。すべての被保険者について、その保険料を全額当社が負担しております。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。

以 上

株主総会会場ご案内略図

梅田スカイビルタワーウエスト22階 会議室

JR「大阪駅・中央北口」、阪急「大阪梅田駅」より徒歩15分



※駐車場の準備はいたしておりませんので、あしからずご了承ください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大および株主様の感染リスク回避のため、本株主総会にご出席される株主様は、開催日当日の感染状況やご自身の体調をお確かめのうえ、マスク着用などの感染予防にご配慮いただき、ご来場賜りますようお願い申し上げます。また、本株主総会会場において、感染予防のための措置を講じておりますので、ご協力のほどお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。